

科目シラバス（2022年度）

--

■科目基本情報

科目名	ビジネスコミュニケーション	科目コード	8600
授業時数/週	2 時間/週	年次・学期	2 年 ・ 通期
必修/選択区分	必修	授業形態	講義
担当教員	前田 恵典		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程 備考		連携企業等	

■科目詳細情報

授業概要	職業や職種に関係なく、あらゆるビジネスシーンにおける人や組織との関わり方について学び、人と人、組織と組織の間の調整をスムーズにして互いに利益をもたらす手法を学ぶ。											
到達目標	自らの職業観や勤労観といった概念の形成を前提にビジネス常識および、基礎的なコミュニケーション、情報の利活用など、将来、職業人として適応するために身につけておくべき知識を身につける。ビジネス能力検定2級の合格を目指す。											
授業方法	講義、問題演習、アクティブラーニングによる取り組み。 アクティブラーニングではティーチングの手法を取り入れた学生同士の教え合いを実施。											
実践的教育の内容	企業勤めの経験の中で学んできた組織間・対人コミュニケーションをを演習形式で学生に提示している。 学生にも実際に演習してもらい、座学で学んだ知識の確認をしている。											
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	0%	課題評価	50%	平常評価	50%	合計	100%
	提出課題：全課題提出が必須 平常評価：平常点は学生の授業中への取り組み方で判定する。											
授業外における学修	特になし											
教科書・教材	特になし											
参考文献・資料	特になし											
履修上の留意点	特になし											
授業計画	第1週	ビジネスとコミュニケーションの基本① キャリアと仕事へのアプローチ										
	第2週	ビジネスとコミュニケーションの基本② 仕事の基本となる8つの意識										
	第3週	ビジネスとコミュニケーションの基本③ コミュニケーションとビジネスマナーの基本										
	第4週	ビジネスとコミュニケーションの基本④ 指示の受け方と報告、連絡・相談										
	第5週	ビジネスとコミュニケーションの基本⑤ ビジネスにふさわしい話し方と聞き方										
	第6週	ビジネスとコミュニケーションの基本⑥ 来客対応と訪問の基本マナー										
	第7週	ビジネスとコミュニケーションの基本⑦ 会社活動の基本										
	第8週	ビジネスとコミュニケーションの基本⑧ ビジネス会話とアクティブリスニング										
	第9週	ビジネスとコミュニケーションの基本⑨ 接客と営業の進め方										
	第10週	ビジネスとコミュニケーションの基本⑩ 不満を信頼に変えるクレーム対応										
	第11週	ビジネスとコミュニケーションの基本⑪ 会議への出席とプレゼンテーション										
	第12週	ビジネスとコミュニケーションの基本⑫ チームワークと人のネットワーク										
	第13週	仕事の実践とビジネスツール① 仕事への取り組み方・進め方										
	第14週	仕事の実践とビジネスツール③ ビジネス文書の作成										
	第15週	仕事の実践とビジネスツール③ ビジネス文書の作成										
	第16週	仕事の実践とビジネスツール④ 電話対応										
	第17週	仕事の実践とビジネスツール⑤ 統計・データの読み方・まとめ方										

授業計画	第18週	仕事の実践とビジネスツール⑥ 統計・データの活用
	第19週	仕事の実践とビジネスツール⑦ 情報収集とメディアの活用
	第20週	仕事の実践とビジネスツール⑧ 情報収集とメディアの活用
	第21週	仕事の実践とビジネスツール⑨ 会社を取り巻く環境と経済の基本
	第22週	仕事の実践とビジネスツール⑩ 会社数字の読み方
	第23週	仕事の実践とビジネスツール⑪ ビジネスと税金・法律知識
	第24週	仕事の実践とビジネスツール⑫ 産業と経済の基礎知識
	第25週	まとめ① 問題演習
	第26週	まとめ② 総合問題演習
	第27週	まとめ③ 過去問対策①
	第28週	まとめ② 過去問対策②
	第29週	まとめ③ 過去問対策③
	第30週	グループワーク① ブレインストーミングによる発散、収束
	第31週	グループワーク② ブレインストーミングによる発散、収束
	第32週	グループワーク③ ブレインストーミングによる発散、収束
	第33週	グループワーク④ ブレインストーミングによる発散、収束
	第34週	グループワーク⑤ ブレインストーミングによる発散、収束